

東京都中央区晴海1丁目8番10号
株式会社メンバーズ
代表取締役社長 剣持 忠
〔証券コード：2130 東証第一部〕

メンバーズ主催「第5回大学生CSVビジネスアイデアコンテスト」開催終了 全国の大学生が、脱炭素社会の実現をテーマにしたビジネスアイデアを発表 ～土×発電菌、キャッシュレス×エコバッグシェアリングなど持続可能な社会の在り方を考える機会に～

株式会社メンバーズ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：剣持 忠、以下「メンバーズ」）は、「第5回大学生CSVビジネスアイデアコンテスト」（以下「本コンテスト」）の本選を12月11日（土）にオンラインにて開催しました。

本コンテストは、将来を担う学生が社会課題の解決に意識を向け、持続可能な社会の担い手となり、日本を代表する大手企業との共創によって、新たなCSV（※1）事業やプロモーションを創出し、持続可能な社会を実現することを目的に2017年より開催しており、今回で5回目の開催となります。

本年度は「DESIGN THE FUTURE～持続可能な未来を実現するための企業価値を最大化する未来創造型CSVビジネスアイデア～」をテーマとし、共創パートナーとして参加する「トレンドマイクロ」「三井住友カード」「良品計画」の3社が脱炭素社会の実現に向けた企業テーマを設定しました。本選には全国の大学生全48チーム・総勢174名から選ばれた9チームが出場し、最終プレゼンテーションを経て、5チームが「企業賞」、「メンバーズ賞」、「審査員特別賞」を受賞し、それぞれのチームには賞金5万円とトロフィーが贈呈されました。



コンテスト結果

賞名	チーム名／大学名	概要
トレンドマイクロ賞	サラビット／千葉工業大学	“Society5.0”をテーマにした、子どものための新しいSNSサービスのビジネスアイデア
三井住友カード賞	てんむすドラゴンズ／専修大学	キャッシュレスをテーマにした、エコバッグシェアリングとポイントを活用したビジネスアイデア



Members

良品計画賞	onnay／産業能率大学	土の質と価値をテーマにした、天然染料を活用したビジネスアイデア
メンバーズ賞	H&K～マイペースな仲間たち～／専修大学	土の質と価値をテーマにした、発電菌を活用したビジネスアイデア
審査員特別賞	SDGLAP' s／立教大学	土の質と価値をテーマにした、ペットのフンの堆肥化を提案するビジネスアイデア

● 受賞チームからのコメント

トレンドマイクロ賞 サラビット／千葉工業大学



この度は素晴らしいコンテストに参加させていただき、ありがとうございました。私たちは、トレンドマイクロさまからのテーマ、「“Society5.0”を楽しむためには？」について取り組みました。私たちはまず、私たちの考えるSociety5.0はどんな未来なのかを考え、そこから実現させたい未来のアイデアを展開していきました。その過程で、自分たちの理想の未来を作るためには、思いもよらなかった課題や障壁があり、未来を創ることの難しさを痛感いたしました。

しかし、コンテストのコンセプトが「共創」とあったように、私たちだけで未来を創っていくわけではありません。これから、たくさんの方々と一緒に課題を解決しながら、より良い未来を創っていきたく考えています。

また今回のコンテストをきっかけとし、持続可能な社会のために、今の私たちができる最大限の貢献に取り組んでいきたいと思えます。

三井住友カード賞 てんむすドラゴンズ／専修大学



この度は貴重な学びの機会をいただき誠にありがとうございました。コロナ禍で挑戦の場を得ること自体が難しい中、コンテストを開催していただいたことに一同深く感謝しております。私たちは三井住友カードさまの「もし、世の中から現金がなくなったら？」というテーマのもと、キャッシュレス化と脱炭素社会の実現の2つに同時に取り組みました。どちらか一方を解決するだけでも難しいですが、今回はその両方に取り組むということで、正直なところ何度も心が折れかけました。しかし課題が

大きかったからこそ1つの答えを出すことができた時はこれまでにないほどの成長を感じました。

デジタル化と気候変動対策の気運が高まる時代において、ビジネスという手段を通じ課題を解決していくことの難しさ、そして面白さを知ることができたことはかけがえのない財産です。今回の経験をもとに、社会に少しでも貢献できるようになるべく、メンバー一同邁進しようと思えます。



Members

良品計画賞 onnay／産業能率大学



今回はこのような素晴らしいコンテストに参加させていただき、ありがとうございました。私たちは、株式会社良品計画さまの「2030年、日本の‘土’の質と価値を2倍にするには？」というテーマに取り組み、‘土’について5ヵ月間本気で考えました。その結果、環境問題や私たち人類の課題について議論し、そして企業さまからフィードバックをいただく中で、これまで考えつかなかったビジネスアイデアにたどりつくことができました。

また、他のチームのアイデアや企業さまの意見を聞いた

ことで、新たな創造や学びに繋げることができ、みんなが本気で未来について考える場に携わることで、改めて「未来共創」を実感することができました。

どこか人ごとのように考えていた未来創造が、「もしかしたら自分たちのアイデアから未来を変えていけるのかもしれない」と思えるようになりました。今回得た、多くの学びや気づきを活かし、より良い未来を実現できるように頑張ります！

メンバーズ賞 H&K～マイペースな仲間たち～／専修大学



この度は「メンバーズ賞」という素晴らしい賞をいただき、誠にありがとうございます。

私たちH&K～マイペースな仲間たち～はこの長い名前の通り、気も長く、コンテストにかけた時間も長く、マイペースに取り組んでまいりました。

持続可能な未来を実現することを目的とした良品計画さまのテーマである「土」を絡めたアイデアに取り組み、今回提案した土を使った発電をするビジネスアイデアによって現在の電力問題を解決する「持続可能な」未来形

成の一助になったと自負しております。

「土」を通して私たち自身、電力問題や環境問題に触れるきっかけとなり現在抱えている問題を捉える視野を広げるだけでなく、様々な視点を持つことができました。

正直、良品計画賞とメンバーズ賞の二冠を狙っていましたが、その目標が叶わず残念ではありますが、この夢は後輩に託したいと思います。

最後になりますが、私たちがCSVビジネスアイデアコンテストで提案した経験を生かして“私たち自身が未来を作る”活動を続けていきたいと考えています。



Members

審査員特別賞 SDGLAP' s/立教大学



この度は貴重な機会を与えてくださり、ありがとうございました。私たちは、このCSVビジネスアイデアコンテストを通して、それぞれメンバーの専攻学科が異なる中でも、何度も話し合いを重ね、最終的に全員が納得するビジネスアイデアを立案することができたことに誇りを感じております。しかし、このような結果を残せたのは、最終のコンテスト本戦までサポートして下さったメンバーズのスタッフの方や参加企業の方々のお陰です。特に、フィードバックのセッションでは、見落としていた

課題や改善されるべき点をよりの確にお伝えして下さったため、限られた期間でさらに良い案を創出することができました。

約半年間共に活動してきて、自ら切り開く斬新な未来を革新性と実現可能性を兼ねた“Shared Value（共通価値）”としていかに表現するかの難しさ、またその可能性を見出す胸の高鳴りと感動を学びました。今後社会人になってからも、この感情を忘れることなく持続可能な社会についての考えを深めていきたいと思えます。

● 参加企業からのコメント

トレンドマイクロ株式会社 丸尾さま

本コンテストへの参加は今回が初めてでしたが、学生の皆さまのコンテストに臨む姿勢や熱量の高さがとても印象的でした。

テクノロジーが発展し、より一層便利で快適になるであろう未来の社会では、あらゆる物事をタイムリーに受け取れる一方、受け身でいることも多くなってしまいかもかもしれません。そんな未来の社会で、主体的に楽しむために必要なことは何か、それを社会全体で共有できるビジネスアイデアを考えていただきました。

振り返ってみますと、正解のない問いに臨む姿勢や熱量、他者とのアイデアの共有など、学生の皆さまがコンテストで経験したことそのものが、テーマに対するひとつの答えのように感じました。

コンテストというと、受賞や評価に目がいきがちですが、主体的に考え、知らなかったアイデアを知ることの大切さを、私自身も見直すきっかけとなりました。

この度はこのような素晴らしいコンテストに携わる機会をいただきまして、誠にありがとうございました。参加された学生および開催関係者の皆さまへも、この場を借りて改めてお礼申し上げます。

三井住友カード株式会社 小西さま

この度はCSVビジネスアイデアコンテストに参加させていただきありがとうございました。

弊社では、“Have a good Cashless.”を掲げ、キャッシュレスの便利さやお得さをお客さまへ提供するだけでなく、キャッシュレスを通じて社会をより良くしたいという思いをもって日々取り組んでいます。どのチームのアイデアも、まさに社会課題解決とキャッシュレス推進の両立を実現するアイデアであり、多くの学びや気づきを得ることができました。特に、学生の皆さんならではの「自分の視点」で世の中の

課題を捉えられており、テーマに選ばれている社会課題がすごくリアルでした。キャッシュレスが日常に浸透すればするほど、我々に期待される社会への貢献はより強くなると思っております。これからの未来を背負う学生の皆さまと共に、未来を創っていくアイデアを実現できればと思います。

株式会社良品計画 湯崎さま

「土」というテーマに対し、それぞれが全く異なったアプローチを提案してくれました。

そのおかげで、多くの新しい発見や刺激をいただくこととなりました。

プレゼン後の懇親会でも、悩みながらも楽しんで取り組んでこられた学生の皆さんの想いや姿勢に触れさせていただき、感動いたしました。

今回の取り組みをキッカケに、学生の皆さまがさらに新たな取り組みに能動的にチャレンジすることを期待いたします。

● **第5回大学生CSVビジネスアイデアコンテストについて**

本コンテストは、将来を担う学生が社会課題の解決に意識を向け、持続可能な社会の担い手となり、日本を代表する大手企業との共創によって、新たなCSV事業やプロモーションを創出し、持続可能な社会を実現することを目的として2017年より開催しており、今回で第5回目の開催となりました。

本コンテストに関する詳細は、特設サイト (<https://csvcontest.members.co.jp/>) または2021年11月8日発表のプレスリリース (<https://www.members.co.jp/company/news/2021/1108.html>) をご覧ください。

※1 CSV (Creating Shared Value=共通価値の創造) : 企業の競争戦略論の世界的第一人者として知られる米ハーバード大学のマイケル・ポーター教授が米ハーバード・ビジネス・レビュー誌の2011年1月・2月合併号(日本語版はダイヤモンド社「DIAMONDハーバード・ビジネス・レビュー」2011年6月号)に寄稿した論文で提唱した概念。CSVとは、「社会的課題の解決と企業の利益、競争力向上を同時に実現させ、社会と企業の両方に価値を生み出す取り組み」を意味します。

● **株式会社メンバーズ**

所在地：東京都中央区晴海一丁目8番10号

晴海アイランド トリトンスクエアオフィスタワーX 37階

代表者：代表取締役社長 剣持 忠

資本金：935百万円（2021年9月末時点）

URL：<https://www.members.co.jp/>

Facebook：<https://www.facebook.com/Memberscorp>

Twitter：https://twitter.com/Members_corp

● **本リリース・コンテストに関するお問い合わせ**

株式会社メンバーズ

CSVビジネスアイデアコンテスト事務局

mail：mem_csv-contest@members.co.jp



Members

- 報道関係のお問い合わせ
株式会社メンバーズ
広報担当 岡田
mail: press@members.co.jp